

## 令和6年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・第1学年では、昨年度重点を置いた「話すこと・聞くこと」の領域において、目標値を上回った。
- ・第2学年では、昨年度重点を置いた「書くこと」の領域において、目標値を上回った。
- ・第3学年では、昨年度重点を置いた「読むこと」の領域において、目標値を上回った。

#### (2) 課題

- ・主体的に学習に取り組む態度の育成

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第1学年	目標値を3.3ポイント上回った。	/	/
第2学年	目標値を4.6ポイント上回った。	目標値を0.6ポイント下回った。(第1学年時)	/
第3学年	目標値を0.2ポイント上回った。	目標値を3.3ポイント上回った。(第2学年時)	目標値を4.6ポイント上回った。(第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を1.1ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。	目標値を3.5ポイント上回っており、全国の平均も上回っているが、区の平均は下回っている。	目標値を2.2ポイント下回っており、区・全国の平均も下回っている。

##### ② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を2.3ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。	目標値を5.3ポイント上回っており、区・全国の平均を上回っている。	目標値を0.7ポイント上回っており、区・全国の平均も上回っている。

##### ③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値を3.4ポイント上回っており、全国の平均も上回っているが、区の平均は下回っている。	目標値を1.5ポイント上回っており、全国の平均も上回っているが、区の平均は下回っている。	目標値を2.5ポイント下回っており、区・全国の平均も大きく下回っている。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### （1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小学生までの既習漢字をくり返し復習する機会を設け、確実な定着を図る。また、文法・語句に関する学習を丁寧に行う。	「書くこと」の領域に重点を置く。特に、根拠を明確にししながら、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する力を育成する。	学習意欲を高める教材及び授業展開の工夫を行う。タブレットを適切に活用し、生徒が主体的に取り組める学習課題を作成する。

#### （2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
既習漢字の復習を継続的にを行い、特に部首について確実な定着を図る。また、文法の基本的な学習や小テストを実施するなどし、基礎の定着を目指す。	「書くこと」の領域に重点を置く。作文の授業を継続的にを行い、自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考える力を育成する。	興味をもって粘り強く学べる教材の工夫を行う。ICTを活用しながら自分の考えを持ち、議論や討論をする機会を設定する。

#### （3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
古典についての学習を丁寧に行い、現代語訳を手がかりに古典を読む力を育成する。漢字テストを定期的に行い、既習漢字の確実な定着を図る。	「書くこと」の領域に重点を置く。特に、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えを分かりやすく伝える力の向上を図る。	ICTを効果的に活用しながら、自分の考えを明確にし、書く機会を多く設けていく。また、上級学校進学に向け、粘り強く学習に取り組む態度を養う。